



親睦旅行 平成19年11月23日 丹波溪谷

# 時の針

発行 児玉高校同窓会  
 会長 瀬山 尚志  
 発行責任者 金井やよひ  
 事務局 児玉町八幡山  
 (雉岡会) 410  
 県立児玉高校内

## 新年のご挨拶

同窓会会長 瀬山 尚志



同窓生の皆様、明けましておめでとうございます！

新しい年を迎え、輝かしい人生に向かつて力強くご活躍のことと存じます。

昨年は、高校文化祭(雉ヶ岡祭)への参加、新企画のチャリティボーリング大会・ゴルフ大会の開催、親睦旅行など各種の行事に対しまして、絶大なご協力を賜り御礼申し上げます。

さらに広報発行協力金を多くの同窓生より賜りまして誠にありがとうございました。同窓会では、毎年正月(一月最終土曜日)には新年会を実施致しております。多くの同窓生の参加をお待ちいたしております。

ます。(二〇〇八年一月二十六日(土)に開催)。

このほか同窓会ホームページをさらに充実させ、同窓生の皆様とのコミュニケーションを図る手段として活用したいと考えております。

本日お届けいたしました「時の針」をご覧頂き母校児玉高校を懐かしんでいただければ幸いと存じます。私たちの母校児玉高校を益々応援していただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



●児玉高校ホームページ●

<http://www.kodama-h.spec.ed.jp/>

●同窓会ホームページ●

<http://www.hpmix.com/home/kodamaob/>

## 児玉高校の近況

校長 関根 正和



本校に着任し、二年目を過ごしております。校舎を取りまく樹木の多さ、校地の内外に据えられた種々の記念碑、創立時に遡る歴代の校長先生方の写真、本校の歴史の深さを痛感している毎日です。

常日頃、生徒が部活動の緒大会に参加するにあたっては、同窓会よりご厚志を賜り厚く感謝申し上げます。また同窓会長様には、本校の学校行事に、あるいは部活動の関東大会に、全国大会にと足を運んでいただき、逐次その記録を本校のHP(同窓会)に載せていただき、本校HPの一層の充実に尽力をいただいております。心より感謝申し上げます。会員の皆様方には折りを

見て、本校のHPにアクセスしていただければと存じます。各種学校行事、女子バスケットボール部、柔道部等の活躍の軌跡を辿っていただけると存じます。

さて学校の近況ですが、本校も地元中学生人口の減少による影響を受け、平成二十年度には第一学年の学級数が五学級(普通科普通コース四学級、体育コース一学級)になる予定です。一学年八学級の頃に通学をされていたOBの方々の中には、寂しくお感じになる場面もあるかと存じます。

ところで本校は、平成十六年度より、「地域社会の特性である質実の気風を尊重し、心身ともに健全な人間を育成する、地域に愛され信頼される学校」を「目指す学校像」として掲げ、その実現に向けて日々の教育活動を展開しております。

地域・家庭との密接な連携の下、生徒の学力の伸長を図り、生徒一

人一人が自らの進路希望を実現することができるよう、授業や評価の在り方、学級編成や教育課程等に常に工夫と改善を加えております。また、きめ細やかな補習体制を設け、生徒のさらなる学力の伸長、補充に当たっております。

一方で、日々のきめ細やかな生徒指導、部活動の充実、ボランティア活動への積極的な参加など、学校の教育活動全体を通して、生徒の人間性や社会性をはぐくみ、生徒一人一人が自他を大切にし、心身ともに健康な生活を送ることができ



城山から望む校舎

よう生徒の指導に当たっております。(詳しくは、本校HPの「平成十九年度学校自己評価シート(全日制・定時制)」をクリックしていただければと存じます。)

学校のこうした種々の取組の下、生徒は明るく、そして前向きに毎日の高校生活を送っております。今後とも、古き伝統を次代にしっかりと継承するとともに、冒頭に掲げた「目指す学校像」の実現に向けて、生徒・教職員ともに力を合わせ努力を傾けて参ります。同窓会会員の皆様方には、今後にわたり変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

終わりにあたって、児玉高校同窓会並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



## 活躍する クラブ活動

### 写真部

写真部 顧問 星野 峰司  
平野 利明

写真部の顧問をしてまだ五年と経験が浅いのですが、この間出品作品に著しい変化がみてとれます。デジタルカメラが国内販売されてまだ二十年に満たないのですが、高性能化、低価格化により、普及が急激で、高等学校写真展においてもデジタル作品数が銀塩作品数を遙かに上回るようになりました。先日の高等学校写真連盟写真展(県立近代美術館)に参加しましたが、どうしても色鮮やかなデジタルの作品に押され白黒銀塩作品はマイナーな存在でした。この傾向は一眼レフのデジタルの普及もあつてますます拍

車がかかることでしょう。しかし銀塩写真は暗室で汗をふきふきフィルム現像し、印画紙に焼き付ける作業は手間がかかるのですが、できあがった作品への愛着はまた格別です。昔の白黒写真でセピア色に変色したものは現在の高校生では持っている者は稀でしょうが、どこかノスタルジーを感じさせ、気分が落ち着くのは私だけではないと思います。最近のデジタル画像加工ソフトにはわざ



わざセピア色や白黒に加工できるものがありますが、印画紙には及ばないものと思います。生徒にはこれからも白黒銀塩作品とデジタル作品の両方を指導し、「おや!」と目をひく作品、そして思わず感心するような題名付けができるよう、のびのびとした活動を目指しています。

### 卓球部

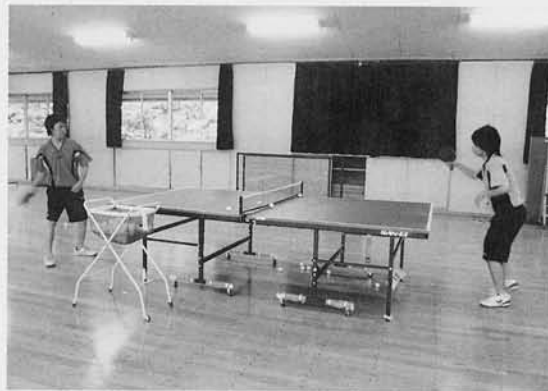
卓球部 顧問 佐藤 桂樹

児玉高校の卓球部は合宿所の2Fにある立派な卓球場で練習をしています。昨年退職された書道の堂山先生に毎年部員のゼッケンを書いてもらっていました。堂山先生から教員になった頃、卓球部の顧問をしていて、インターハイに三回出場したというのを聞いて、児玉高校卓球部の輝かしい過去の実績があるから現在の設備の整った環境で練習が出来るのだと思いました。

私が卓球を始めた昭和四十年代は「卓球日本」と呼ばれていて、ドライブで有名な世界チャンピオンの長谷川信彦選手らが活躍していた時代で、まさに卓球王国日本の時代でしたが、その後日本は豊かになつて、スポーツにお金をかけられる時代になりました。そして徐々に卓球はマイナーなスポーツになってしまいました。しかし最近の「卓球ブーム」のお陰で、再び卓球に関心が集まるようになり、入部希望者が増えてきたのを実感しています。

本校の卓球部員は中学校から卓球を始めた生徒がほとんどで、基礎的な能力があり卓球が本当に好きな生徒が多く、自分から進んで考えて練習をしています。春の学総合大会ではシングルス・ダブルスともに県大会出場を果たし、県大会でもダブルスは三回戦まで進出しました。生徒の気持ちの中で卓球が一時的な「ブーム」で終わらないため

にも、これからも頑張っていきたいと思っています。



## 定時制卓球部

定時制卓球部 顧問 大澤 雄一

私が顧問になつてから、今年で四年目になりました。定時制卓球部ですが、以前にも昭和から平成にかけて活発に活動していたことが職員室に飾られた賞状から伺うことができます。今回は、言うならば

「復活」と言うことになります。復活のきっかけは、それまで活動していた野球部が冬のトレーニングの一つとして卓球を取り入れたことが始まりでした。翌年度は、入部者が少なく野球部としての存続ができなくなり、やむを得ず卓球部として活動を開始し、今日に至っています。現在部員は、男子七名、女子一名です。発足当時は、週に二、三回しか練習していませんでしたが

現在では、ほぼ毎日活動しています。成績ですが、徐々に力をつけ昨年、今年と二年連続して個人戦で全国大会に出場することができました。現在は、九月の県民総体に向け練習に励んでいます。今後の目標は、個人戦は勿論、団体戦でも全国大会に出場することです。

順調に力をつけ、前進を続けている卓球部ですが問題もあります。それは、時間の関係でどうしても練習パートナーが限られてしまっている

ことです。この問題が解決できればさらなるレベルアップができると思います。OBの方でお時間がありましたら、ぜひ卓球場に足を運んでください。お待ちしております。

最後になりましたが、これからも生徒と共に明るく楽しく卓球を続けていきたいと思っています。今後ともご支援の程、よろしくお願い致します。



## 硬式テニス部

硬式テニス部 顧問

阿久津千津子

同窓会の皆様には、いつも母校を暖かく見守って下さり、ありがとうございます。ごさいます。

硬式テニス部は、マネージャーを含め三年生五人、二年生十人、一年生七人程の構成です。顧問は、金井先生、関口先生、荏塚先生、阿久津という个性的で強力な体制です。生徒たちは、その指導の下体力、技量に合わせた練習を行っています。また、コートのラインは、ローラーひき、草むしりといった環境整備も自分たちで行っています。

さて、成績の方ですが、練習試合や一日休日練習などの成果が出ているようです。特に春の学総大会では、全員がシングルス、ダブルスと一回戦を突破しました。三回戦辺りで苦しくなった生徒が多かったの

ですが、三年生の吉田理恵さん、部長の鈴木秀美さんは、個人で県大会出場を果たしました。団体でも県大会に出場しました。生徒は、ずいぶん自信を持ったようです。今後、部員・顧問全員で楽しく根気強いテニスをモットーに頑張っていきたいと思えます。ご支援よろしくお願いいたします。



千本桜(児玉町小山川沿い)

## 静閑之歓

堂山 眞亮

長い教員生活をこの四月で終え、現在は無為に毎日を送っています。児玉高校一筋に三十八年間勤められたことに感謝と、少しばかりの誇りを感じております。

退職にあたり、或る先生から、「すべて捨てた方がいいよ、家に持ち帰っても場所を占るだけだから。」と言われ、それに従って、ほとんどの物は整理しましたが、二十冊余りある卒業アルバムは持ち帰ってきました。まだ部屋の片隅に積み上げたままになっています。何年かして、それを開けば、児玉高校での様々な出来事が思い出されて、懐かしい気持ちにさせてくれることと思っております。

これからは早く新しい生活のリズムに慣れて、色紙に書いた言葉のよみに、「のんびりとした生活の中

喜び。」を見つけてゆこうと考えています。

これからの皆様のご健勝と、児玉高校の益々の発展を祈っております。

之清  
閑  
之歓

## 同窓会親睦旅行

同窓会親睦旅行『お座敷列車で行く紅葉の鎌倉散策』(〇六年十月二十八日)に参加し楽しい一日を過ごすことができました。

旅行には、同期生七人(同窓会副会長の沖村さんと六人の男性)が参加。列車内での大宴会、おいしかった北鎌倉「鉢の木」での昼食、建長寺や鶴岡八幡宮などの寺院めぐりを含めた自由散策。

同窓生の親睦と交流を深めることができた、思い出深いすきな旅となりました。内海 誠(二十期)

## 第一回チャリティ

### ボーリング大会

平成十九年七月二十八日(土)午後二時より児玉スカイボールにてチャリティボーリング大会を三十名の参加で開催しました。会員相互の親睦とチャリティを兼ねて、今回初めて企画しました。

試合は一人二ゲームを行い、女性ハンデ二〇点(一ゲーム)としました。ストライク・スベア・ガーターなどがでると、あちこちで歓声があり、楽しいゲームも瞬く間に終わり、続いて表彰式が行われ、優勝は八高真理子(三〇八点)さん、二位遠藤武美さん、三位内海誠さんでした。参加者また後援の皆様、ご協力ありがとうございました。

浅見 透



## 第一回チャリティ

### ゴルフコンペ

チャリティボーリング大会に続いて同年九月三〇日(日)に児玉カントリー倶楽部にて、チャリティゴルフコンペを開催致しましたところ、五〇名余りの参加を戴きました。

一日中降りしきる雨の中でしたが、表彰式まで会員相互の親睦を深めながら地を固める事ができたのではないかと思っております。

協賛を含め、会員の皆様方の協力なしでは、開催する事ができない活動に改めて、スタッフ一同深く感謝致しております。有難うございました。

貴重なチャリティ金は、母校の為に有意義に使わせて戴く事をお約束致します。

【追記】同窓会行事(総会、新年会、チャリティ活動、親睦旅行)等に関心のある方は連絡網の一つである、インターネットホームページで、メール又は掲示板利用による参加・受付もできますのでよろしくお願致します。

沖村 良子

## 埼玉県立児玉高等学校

同窓会(雉岡会)の個人情報に関する基本方針

埼玉県立児玉高等学校同窓会(以下「雉岡会」とする)は、会員相互の親睦を図るとともに、母校との連携を保ちその発展に寄与することを目的としており、そのために必要な同窓生の個人情報をお預かりしています。

雉岡会は「個人情報の保護に関する法律」の対象となる「個人情報取扱事業者」に該当しませんが、個人情報保護の重要性を十分に確認し、個人情報の適切な利用と安全管理のために個人情報保護規程を作成し、必要な措置を講じています。今後も個人情報の管理をより一層慎重に行いながら同窓会活動を進めてまいります。何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

### ○利用目的

雉岡会は円滑な運営を図るために、以下の目的に個人情報を利用します。

- ・同窓会名簿の整備
- ・同窓会会報「時の針」発行
- ・同窓会が主催する行事
- ・母校支援に係る業務
- ・その他上記に関する業務

このほか同期会、クラス会、委員会・部活動同窓会等の開催案内の代表者への提供

### ○適正な管理

会員の個人情報は、正確かつ最新のものに保つよう努めるとともに、その機密保持には万全を尽くします。

登録を希望しない項目については、削除処理をいたしますので、事務局までお申し出ください。また、個人情報の処理を外部委託する場合があります。また、委託先に機密保持契約を結び適切な管理・監督に努めます。

### ○届出・お問い合わせ先

常に正確かつ最新の状態に保つために、個人情報の変更(転居、改姓等)があった場合には雉岡会までお知らせください。

# 役員紹介

## 本部役員

( )は卒業回

会長 瀬山 尚志 (22)

副会長 (担当)

根岸 義守 名簿・広報 (9)

吉田 豊彦 育英・ルネッサンス (16)

浅見 透 名簿・広報 (19)

沖村 良子 親睦・組織 (20)

岩上 高男 親睦・組織 (21)

幹事 (担当)

久保佐代子 名簿・広報 (19)

武内 順子 名簿・広報 (22)

川上 守之 育英・ルネッサンス (23)

遠藤 武美 親睦・組織 (27)

高島 美希 親睦・組織 (48)

森 幸夫 育英・ルネッサンス (31)

監査役

倉林 栄一 (3)

立花 勲 (18)

吉川 幸男 (3)

林 喜一 (3)

梅沢 仁 (3)

田島 敏包 (18)

顧問

## 各委員会の役員

### 《名簿作成・広報委員会》

会員名簿の作成 記念事業の計画及び活動  
事業に関する広報活動等

委員長 金井やよひ (19)

委員 倉林 秀美 (9)

委員 山崎 康雄 (18)

委員 鈴木 薫 (19)

委員 芦沢 吉一 (19)

委員 森田 菊江 (19)

委員 木村多佳登美 (19)

委員 細田 明 (41)

委員 中西 昭子 (41)

委員 福田 浩二 (46)

委員 木村 浩幸 (46)

### 《組織・親睦委員会》

委員長 小倉 正貴 (27)

委員 高橋百里子 (10)

委員 野沢 公代 (13)

委員 鈴木 正弘 (17)

委員 桜井 直子 (17)

委員 木村 葉子 (18)

委員 斉藤 定一 (18)

委員 岩丸 彰男 (18)

委員 田島 勇八 (19)

委員 高木 弘之 (27)

委員 長谷川志野夫 (41)

委員 新井 晃 (10)

委員 長谷川昌則 (14)

### 《育英・母校ルネッサンス委員会》

委員長 小林 修 (22)

委員 新井 初枝 (4)

委員 高木 清憲 (8)

委員 木村 史雄 (8)

委員 小林太美枝 (8)

委員 秋間喜代子 (10)

委員 荒井 一夫 (12)

委員 高柳 和夫 (13)

委員 根岸 勝利 (13)

委員 卜部 義子 (13)

委員 田島瑣智子 (16)

委員 脊山 知教 (23)

委員 石坂 清 (23)

委員 阪本 和絵 (23)

委員 福島 慎治 (24)

委員 秋山 和広 (27)

委員 落合 崇志 (27)

委員 芳野 勇 (29)

委員 飯野 晴美 (34)

## 編集後記

ご寄稿いただいた方々、また広告をいただいた方々に心よりお礼申し上げます。生徒数減少に伴う、減額予算の中で、無事に十六号「時の針」を発行することができました。

少子化等により、学校をめぐる諸状況に変化があるようですが、母校に対する私たちの思いは変わりません。これからも、皆様と一緒に親しまれる会報づくりに努めますので、ご協力をお願いいたします。

会報、または同窓会に対する、ご意見、ご要望等ありましたら事務局までご一報いただけましたら幸いです。

広報委員会